

第2章 平塚市の概況

2-1 位置・地勢

本市は、東京から南西方向に約60km、神奈川県南部の中央、相模平野の南部に位置します。市域は約4kmの海岸線から北西に広がる扇形で、相模川と金目川の下流域に広がる平地と、それを取り囲む台地と丘陵から形成されています。北には丹沢・大山山麓を、西には富士・箱根連山を遠望できる四季温かな気候に恵まれたまちです。

POINT

- 市域の大部分が平坦な地形である
- 市域の北西部に一部丘陵地がある

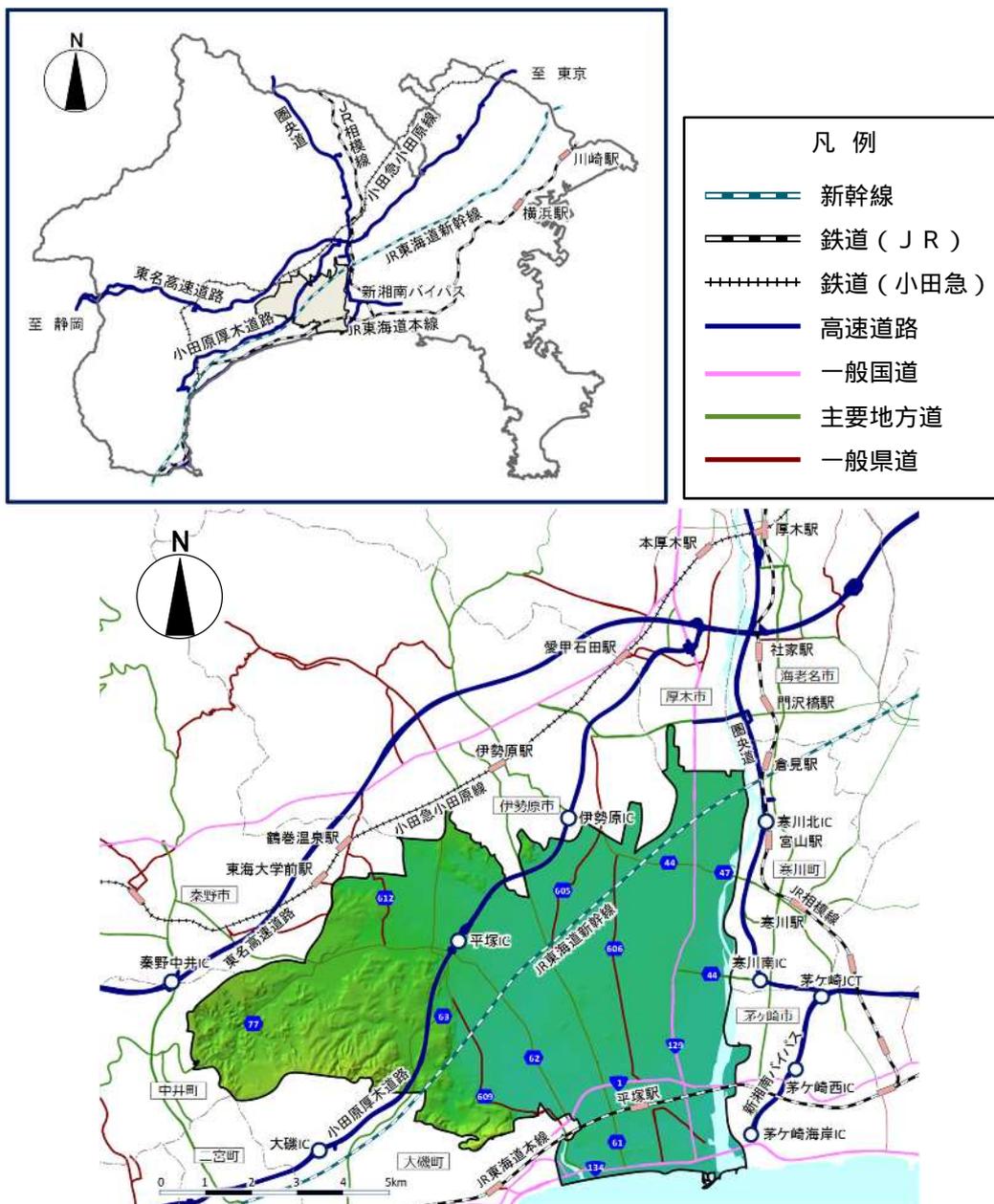


図 2.1 位置・地勢

出典：国土地理院地図より作成

2-2 土地利用及び主要施設

2-2-1 土地利用状況

土地利用の用途割合は、農地利用が約25%と最も多く、北西部を中心に広がっています。次に、住宅系用地が約22%であり、平塚駅に近い地域や幹線道路の沿道周辺を中心に市街地が形成されているほか、道路密度が低い郊外部にも住宅地が点在しています。

POINT

- 平塚駅に近い地域と幹線道路の沿道周辺を中心に、市街地が形成されている
- 道路密度が低い郊外部にも住宅地が点在している

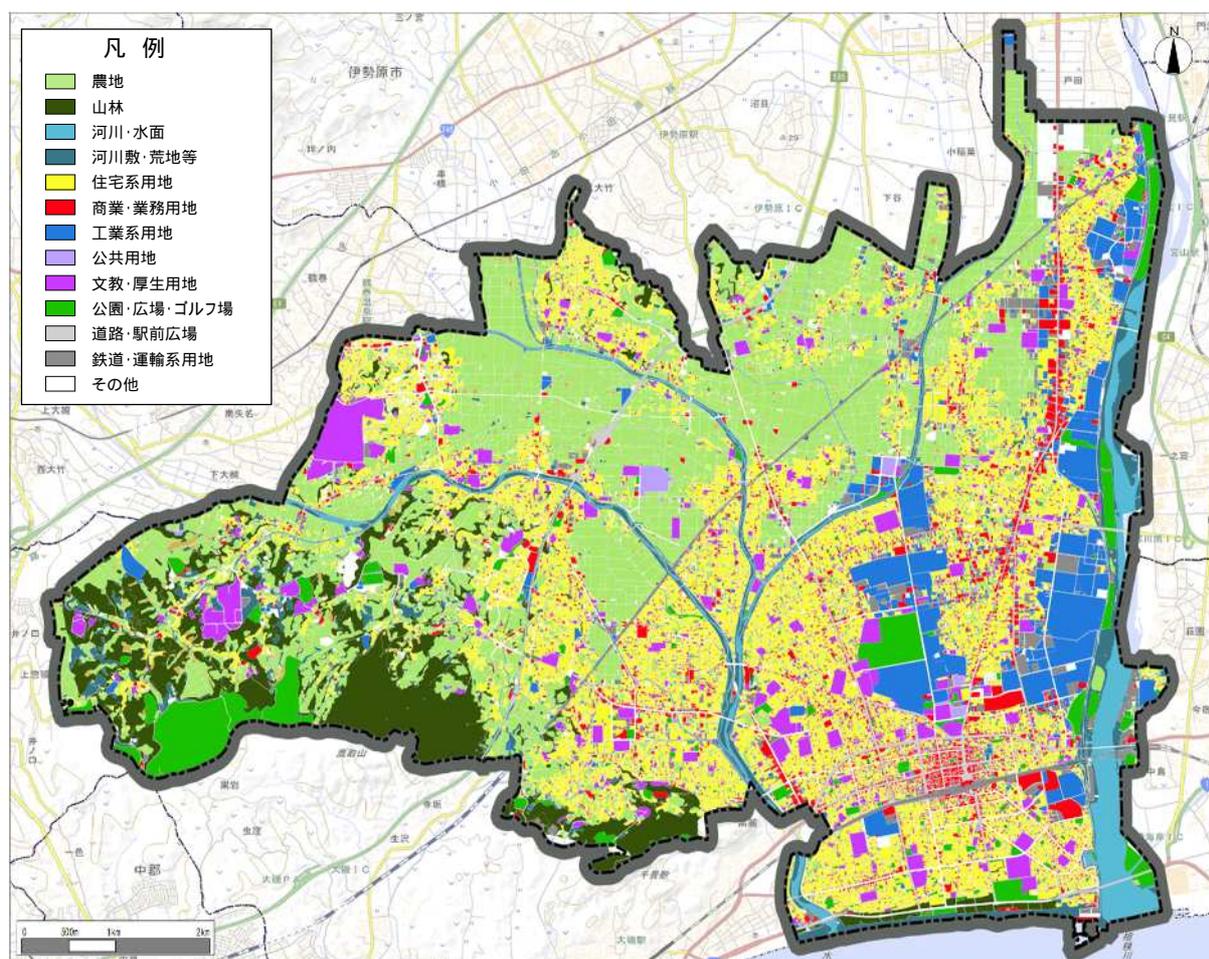


図 2.2 土地利用状況図

出典：平塚市 都市計画基礎調査より作成（平成27年）

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。（承認番号 平30情複、第1667号）」

2-2-2 主要施設

(1) 道路施設

本市の道路網は、中心市街地で比較的整備が進んでいます。幹線道路は中心市街地から郊外部に向けて放射状に整備されており、東西方向の道路整備については、(仮称)平塚大神軸等の構想路線や広域幹線道路で未整備区間が存在します。

POINT

- 道路網は、中心市街地から放射状の幹線道路を中心に形成されており、郊外部や東西方向において幹線道路の間隔が広がっている

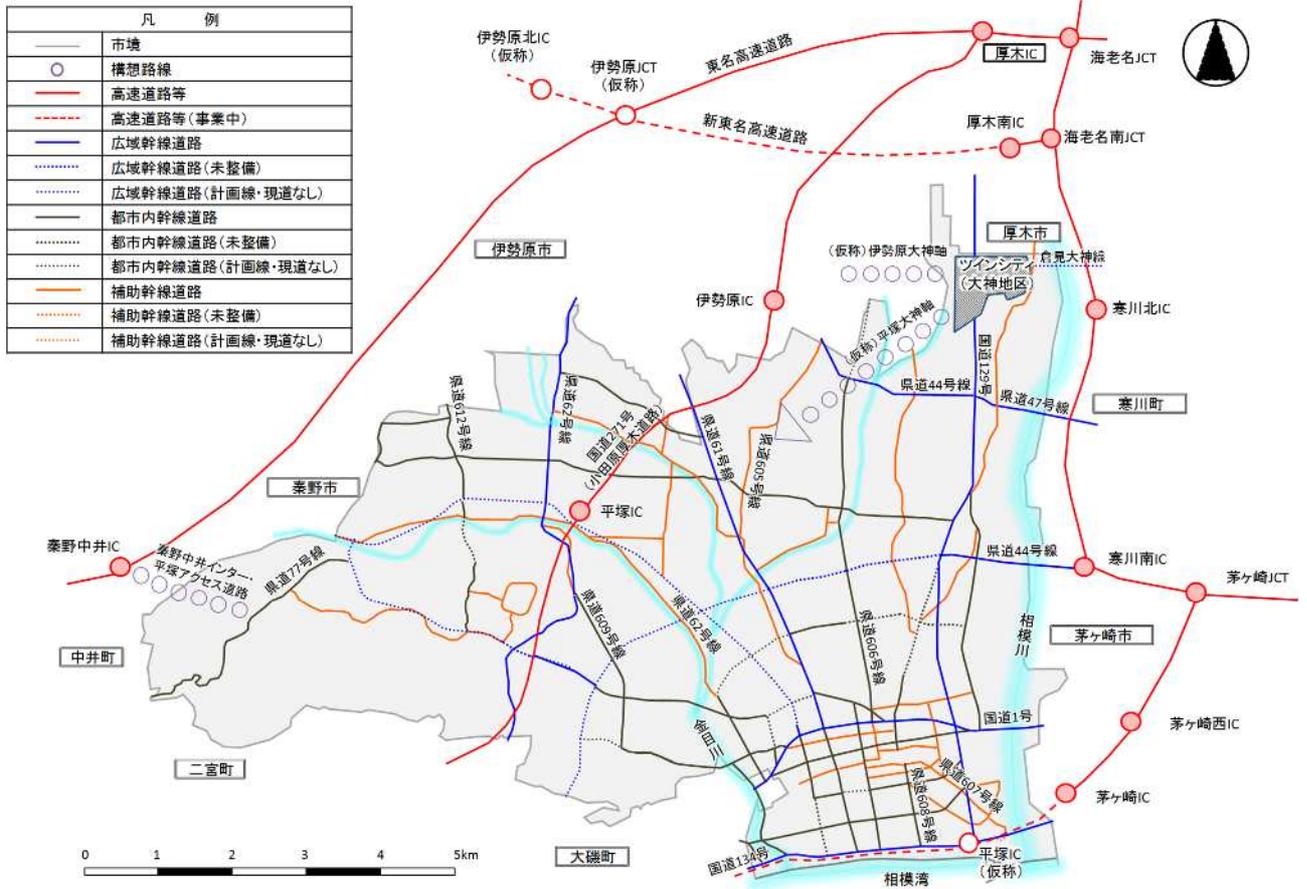


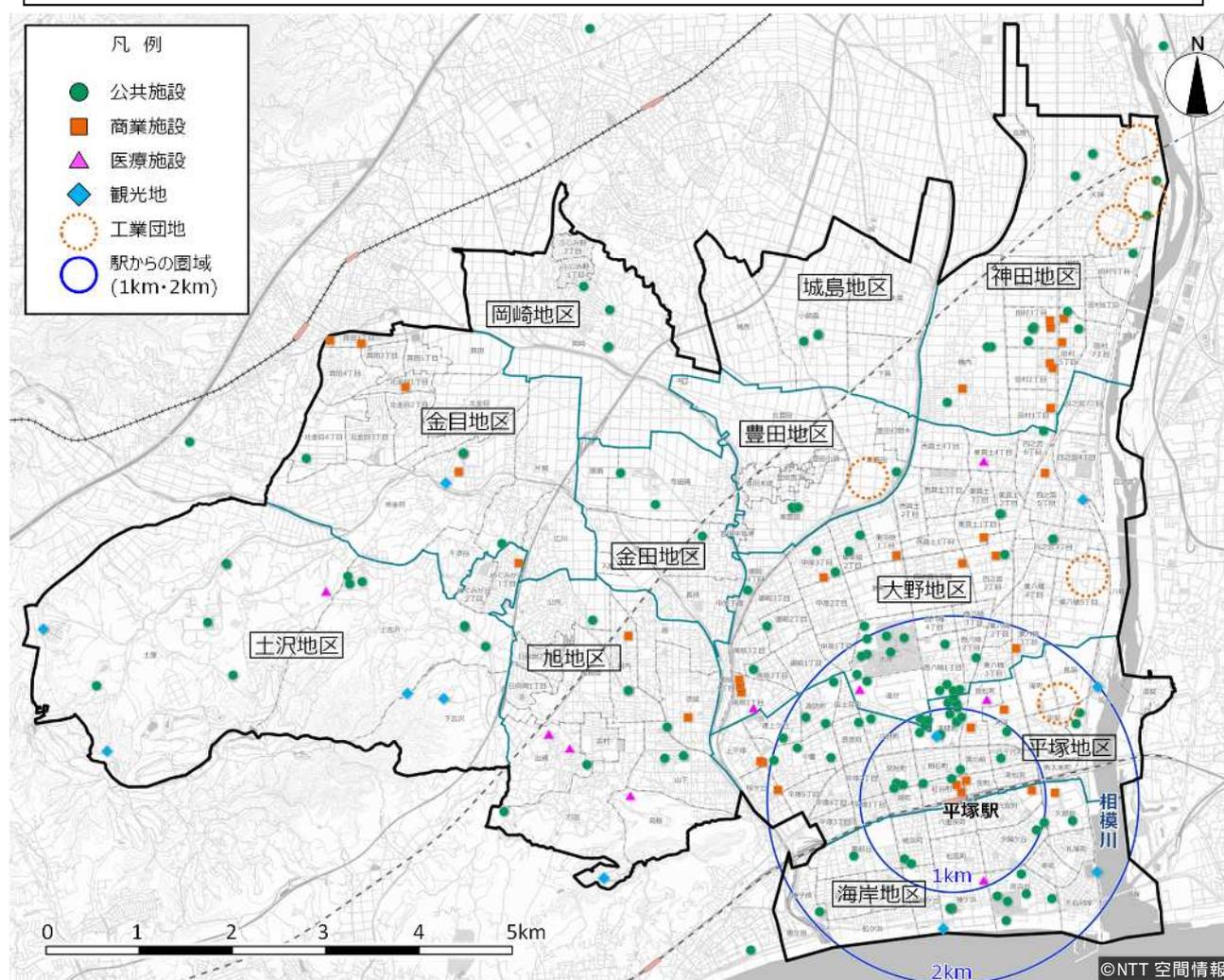
図 2.3 平塚市周辺の道路網

(2) 主要な施設の立地状況

本市で実施している各種調査の区分をもとに、市域を11地区に区分すると、主要な施設等（公共施設、商業施設、医療施設、工業団地、観光地）は、平塚地区、海岸地区、大野地区等に多く立地しています。

POINT

- 公共施設は、平塚駅周辺に多く立地しているが、郊外部においても点在している
- 商業施設は、平塚駅周辺や幹線道路沿いに概ね立地している
- 医療施設は、各所に点在している
- 工業団地は、東豊田工業団地のほか相模川沿いに多く立地している
- 観光地は、平塚八景等の名所が各所に点在している
- 大学2校が、北西部（土沢地区、金目地区）に立地している



公共施設は、神奈川県HP及び平塚市HP掲載の公共施設（行政関連施設、消防施設、警察施設、文化施設、福祉施設、スポーツ・公園施設、大学や高等学校等の教育施設）を整理

商業施設は、平塚商工会議所HP記載の大型小売店舗を基に整理

医療施設は、平塚市医師会HP掲載の病院施設を基に整理

工業団地は、神奈川県産業立地情報を基に整理

観光地は、平塚市HP記載の観光名所・施設（平塚八景等）の情報を基に整理

図 2.4 主要施設等（公共施設、商業施設、医療施設、工業団地、観光地）の立地状況

2-2-3 各地域の概況

地域の成り立ちや生活圏、暮らし等の特性に応じて区分した平塚市都市マスタープランの7地域（11地区）の概況を以下に示します。各地域では、ひらつかの顔づくりとして、それぞれのまちづくりが進められています。

表 2.1 各地域の概況（1/2）

地域	地区	概況
南部地域	海岸地区	J R東海道本線の南側に位置し、平塚海岸と相模川・花水川の2つの河川に囲まれている地域。『ひらつか海岸エリア魅力アップチャレンジ』を策定する等、沿岸部の魅力づくりに取り組み、多くの市民や来街者を受け入れる場づくりを進めている。また、黒部丘では、大規模工場が閉鎖となり、跡地利用が注目されている。
中心地域	平塚地区	J R東海道本線の北側に位置し、平塚駅北口や幹道31号駅前大通り線周辺を中心に商業・業務施設等が集積するとともに、市役所をはじめ、公共施設や文化施設が集積する地域。中心商店街周辺においては、平塚駅北口駅前広場や西口自由通路等のバリアフリー化が進められていることや、天沼では、近年、大型商業施設や病院が開業するとともに、住宅の建設も進んでいる。また、見附町では、『見附台周辺地区土地利用計画 - 改訂整備方針 - 』が策定され、新たな土地利用への期待が高まっている。
東部地域	大野地区	平塚市総合公園を中心に北方向に広がる地域。幹道47号駅前通り線や国道129号（八王子平塚停車場線）の沿道には、店舗や自動車関連施設等が建ち並び、沿道サービス系の土地利用が進むとともに、地域の東側に位置する相模川沿いや県道606号（大島明石）の沿線に大規模な工業系施設が集積している。地域内を東西に横断する湘南新道は、国道129号から県道606号（大島明石）までの区間において事業が進められている。また、地域の南西部には、1日約1,000人以上が利用する『平塚市民病院』がある。
北部地域	神田地区	本市の東側の最北部に位置し、幹道2号四之宮・厚木線沿いの田村や大神、幹道3号八幡愛甲線沿いの横内等に住宅地が広がる地域。地域内を南北に縦断する国道129号や、東西に横断する県道44号（伊勢原藤沢）の沿道には、流通・自動車関連施設等が立地している。また、大神では、計画人口として、居住人口3,300人・従業員人口6,000人の『ツインシティ大神地区のまちづくり』が進められていて、2020年のまちびらきを目指して、土地区画整理事業が実施されている。

表 2.1 各地域の概況(2/2)

地域	地区	概況
中部地域	城島地区 豊田地区 金田地区 岡崎地区	<p>渋田川・鈴川・金目川の3川合流部から北方向に広がる地域。地域の北側は、隣接市に位置する小田急小田原線伊勢原駅に近い。住宅地は岡崎地区のふじみ野等、それぞれの地区内の一部にまとまっていて、工業系施設としては、豊田地区に『東豊田工業団地』がある。また、金田地区の寺田縄には、『神奈川県立花と緑のふれあいセンター(花菜ガーデン)』が開園し、市内・外から多くの来園者が訪れている。</p>
西部地域	金目地区 土沢地区	<p>小田原厚木道路の西側に位置する地域。金目地区は隣接市に位置する小田急小田原線東海大学前駅に近い。南部には、めぐみが丘、北部には計画人口が7,300人の『真田・北金目特定土地区画整理事業』や、計画人口が1,400人の『真田特定土地区画整理事業』が完了する等、まちづくりが進み、大幅に人口が増加している。また、2つの大学施設が立地しているが、土沢地区の『神奈川大学』では、経営学部の移転が2021年に、理学部の移転が2023年に予定されている。</p>
旭地域	旭地区	<p>湘南平の北側に位置する地域。地域内を東西に横断する幹道27号八幡神社土屋線の沿道や日向岡等を中心に、商店街や人口密度の高い住宅地が広がるほか、一部、農地が形成されている。地域中心部に位置する高村団地では、UR都市機構により集約型の団地再生事業の検討が進められていて、本市でも地域医療福祉拠点整備モデル地区として位置付け、子育て世代や高齢者世帯等、多様な世代が生き生きと暮らし続けるまちづくりを目指している。</p>

2-3 人口動向

2-3-1 人口・世帯数の現状と推移

本市の人口（平成30年1月1日時点）は、258,381人となっていますが、平塚市人口ビジョン（平成28年）によると、既に平成22年をピークに減少傾向に転じています。年齢3区分（年少人口、生産年齢人口、老年人口）別の推移をみると、老年人口（65歳以上）が増加傾向にあり、平成14年に年少人口を逆転しています。また、世帯数の増加に伴い、1世帯当たりの人員は減少傾向にあり、平成30年時点で2.3人/世帯となっています。

POINT

- 人口は既に減少局面に入っていて、今後も減少が見込まれる
- 老年人口は増加傾向にある

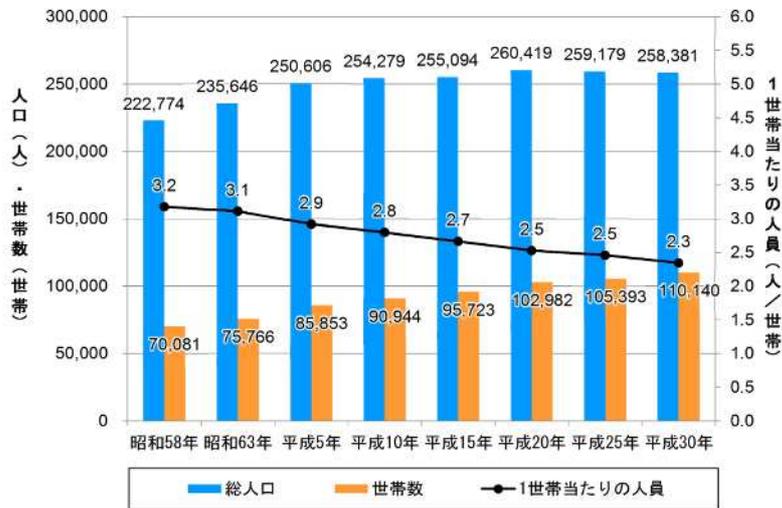
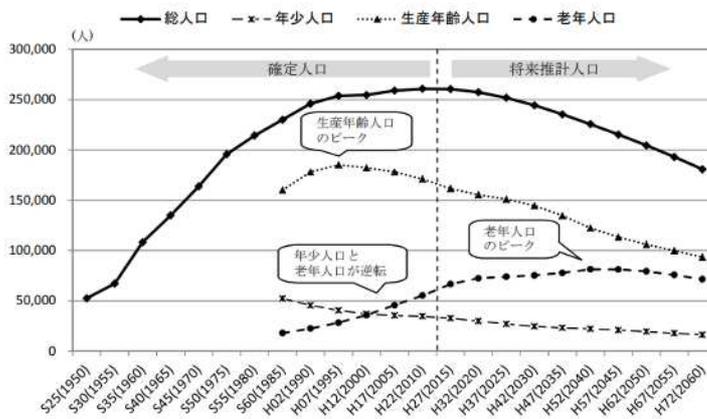


図 2.5 人口・世帯数の推移

出典：平塚市統計（平成29年度）



※平成22（2010）年まで：総務省「国勢調査」から作成
 ※平成27（2015）年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」を基に、本市において平成52（2040）年時点の出生・死亡・転入出などの仮定を平成72（2060）年まで延長して推計したものを

図 2.6 将来人口の推移

出典：平塚市人口ビジョン（平成28年）

地区別の人口分布についてみると、海岸地区、平塚地区、大野地区及び旭地区に人口が集中しています。

POINT

- 人口密度が高い町丁目は、海岸地区、平塚地区、大野地区及び旭地区に比較的多く分布している

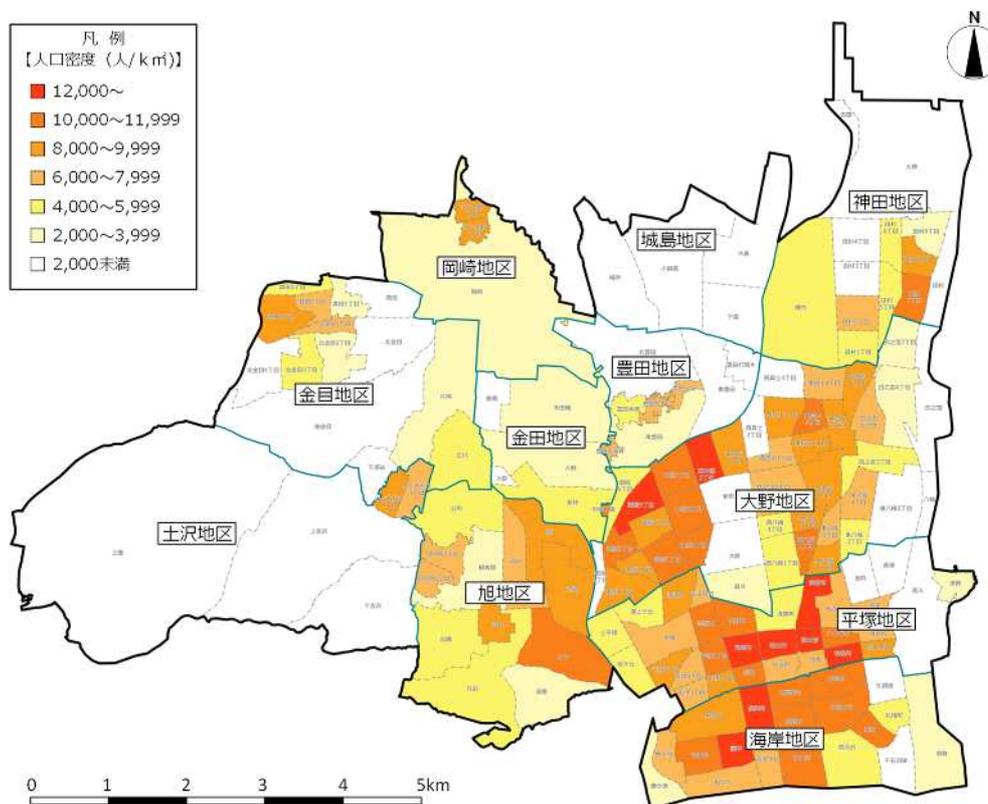


図 2.7 町丁目別人口分布

表 2.2 地区別の人口分布

地区名	面積 (km ²)	人口 (人)	人口密度 (人/km ²)
海岸地区	5.63	40,281	7,157
平塚地区	5.82	39,742	6,827
大野地区	10.43	57,955	5,556
豊田地区	3.06	5,323	1,740
神田地区	6.69	23,976	3,584
城島地区	3.99	3,899	976
岡崎地区	3.74	9,184	2,453
金田地区	2.91	10,077	3,469
金目地区	7.24	19,832	2,739
土沢地区	11.93	7,206	604
旭地区	6.58	40,906	6,219
合計	68.02	258,381	3,799

出典：平塚市HP 町丁目別人口と世帯数（平成30年1月1日時点）、平成27年国勢調査データ

2-3-2 高齢者人口

本市全体の高齢化率は27.1%となっていますが、町丁目別にみると高齢化率40%を超える町丁目も存在します。

POINT

- 高齢化率が高い町丁目は、北西部（神田地区、城島地区、岡崎地区、金目地区、土沢地区）に比較的多く分布している

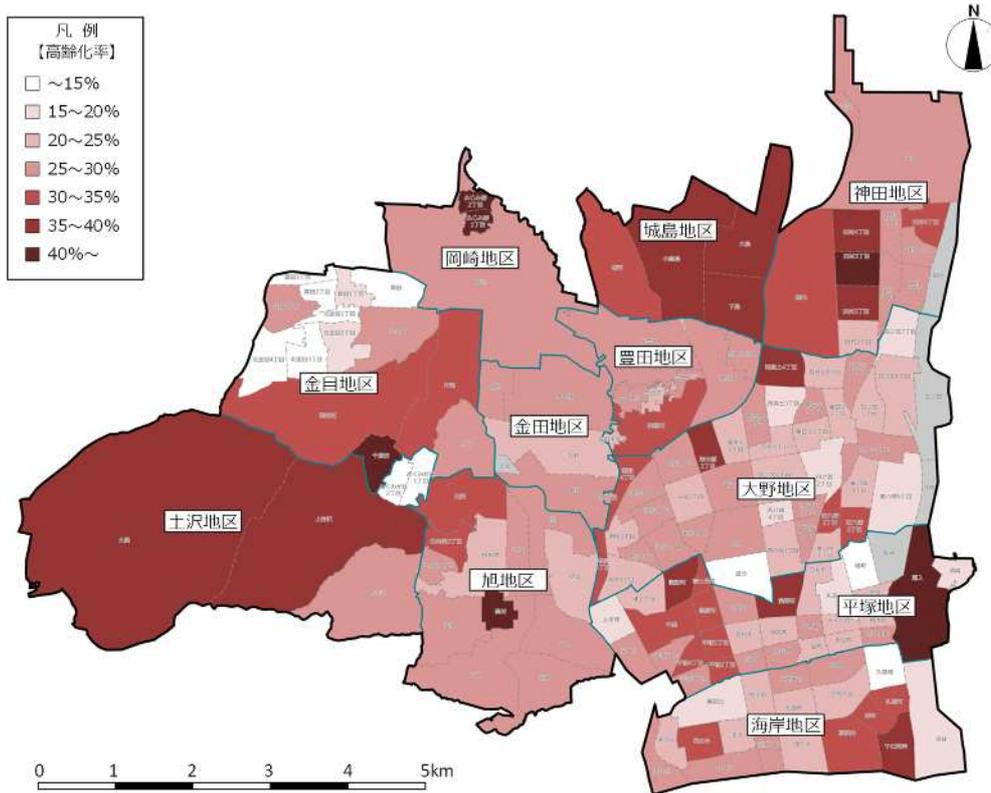


図 2.8 町丁目別高齢化率（高齢者65歳以上の割合）

表 2.3 地区別の高齢化率

地区名	人口(人)	65歳以上人口(人)	65歳以上人口割合(%)	高齢化率が高い町丁目名(高齢化率)
海岸地区	40,676	10,620	26.1%	
平塚地区	39,809	10,497	26.4%	馬入(42.9%)
大野地区	57,980	14,601	25.2%	
豊田地区	5,423	1,520	28.0%	
神田地区	24,545	7,256	29.6%	田村3丁目(47.6%)、田村2丁目(38.8%)、田村4丁目(37.9%)
城島地区	3,992	1,392	34.9%	下島(37.9%)
岡崎地区	9,437	3,055	32.4%	ふじみ野1丁目(47.0%)、ふじみ野2丁目(46.0%)
金田地区	10,282	2,815	27.4%	
金目地区	18,170	4,705	25.9%	千須谷(40.5%)
土沢地区	7,027	1,871	26.6%	上吉沢(39.3%)、土屋(37.9%)
旭地区	40,271	11,553	28.7%	高村(55.2%)
合計	257,612	69,885	27.1%	

出典：平塚市HP 町丁目別人口と世帯数（平成30年1月1日時点）

2-3-3 運転免許保有人口と高齢運転者

運転免許保有人口の推移をみると、高齢化に伴い65歳以上の運転免許保有人口の割合が増加しており、21.7%(65歳～74歳:15.7%、75歳以上:6.0%)となっています。

POINT

- 高齢者については、今後、加齢に伴い運転に支障が生じた場合、移動が制約される恐れがある
- 高齢化の進展によって、特に75歳以上の後期高齢者が更に増加すると推測されるため、自動車が運転できない等の移動が制約される方が増加する可能性が高い
- 近年、高齢者関連の事故発生割合が増加傾向にあり、特に自動車乗用中における事故発生割合が72.5%と高い

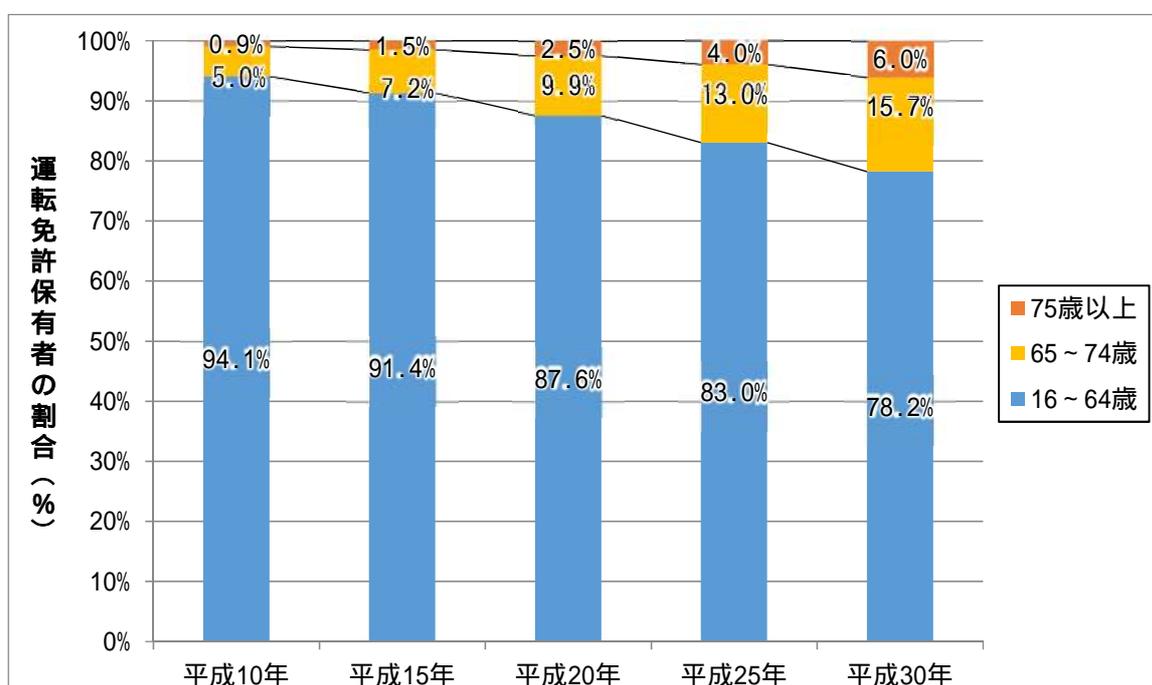


図 2.9 運転免許保有人口の推移

出典：平塚警察署提供資料

表 2.4 運転免許保有人口と割合(年齢区分別)

時点	年齢別運転免許保有者数(人)				運転免許保有者数の割合(%)			
	16～64歳	65～74歳	75歳以上	合計	16～64歳	65～74歳	75歳以上	合計
平成10年	138,659	7,352	1,360	147,371	94.1%	5.0%	0.9%	100.0%
平成15年	141,904	11,108	2,302	155,314	91.4%	7.2%	1.5%	100.0%
平成20年	142,382	16,153	4,007	162,542	87.6%	9.9%	2.5%	100.0%
平成25年	136,470	21,380	6,496	164,346	83.0%	13.0%	4.0%	100.0%
平成30年	128,682	25,892	9,891	164,465	78.2%	15.7%	6.0%	100.0%

出典：平塚警察署提供資料

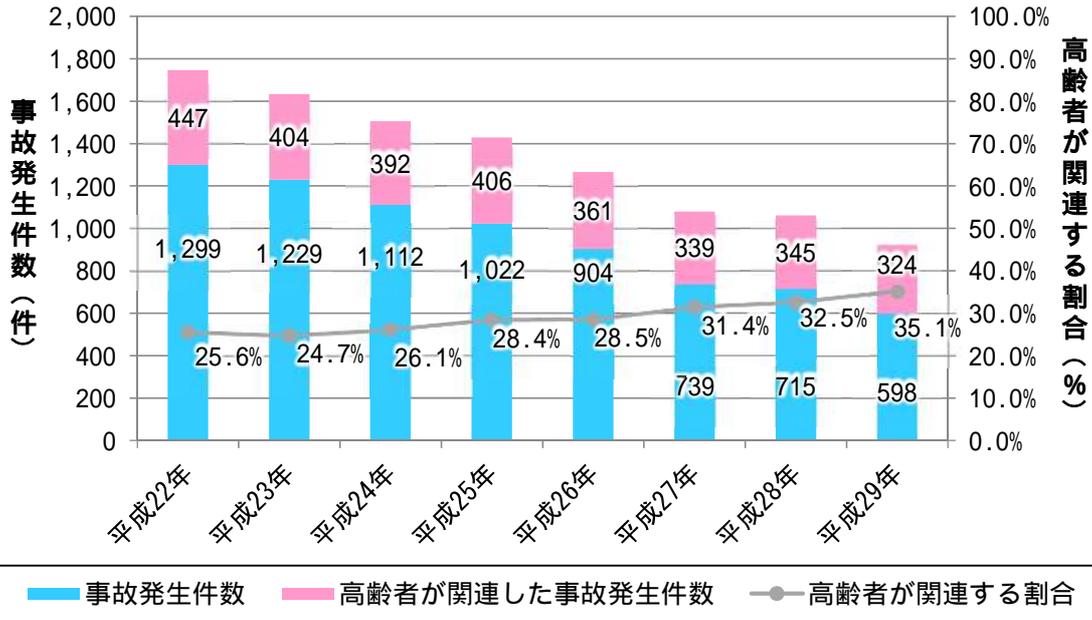


図 2.10 交通事故発生件数と高齢者（65歳以上）の関連割合

出典：平塚警察署提供資料

表 2.5 交通事故発生状況の推移

時点	全体件数 (件)	高齢者関連事故	
		件数(件)	割合(%)
平成 22 年	1,746	447	25.6%
平成 23 年	1,633	404	24.7%
平成 24 年	1,504	392	26.1%
平成 25 年	1,428	406	28.4%
平成 26 年	1,265	361	28.5%
平成 27 年	1,078	339	31.4%
平成 28 年	1,060	345	32.5%
平成 29 年	922	324	35.1%

出典：平塚警察署提供資料

表 2.6 高齢者の交通事故発生状況（平成29年）

年齢		歩行中	自転車 乗用中	二輪車 乗用中	自動車 乗用中	合計
高齢者 (65歳以上)	件数(件)	28	39	22	235	324
	割合(%)	8.6%	12.0%	6.8%	72.5%	100.0%

出典：平塚警察署提供資料